

インターネットとオープンソース

高知大学理学部数理情報科学科
菊地時夫

2003/3/25

高知県情報産業協会講演会

1

話題

- ・インターネットとその技術の普及
- ・サーバー・クライアントから
Webテクノロジーへ
- ・オープンソース・ソフトウェア
- ・伽藍とバザール (Cathedral and Bazaar)
- ・実例
 - Mailman
 - Zope
- ・オープンソース利用の戦略

2003/3/25

高知県情報産業協会講演会

2

インターネット普及の秘密

- ・核戦争に耐える指揮系統作り
- ・Defense Advanced Research Project Agency
- ・大学(研究所)間ネットワーク
- ・オープンテクノロジー
- ・Request For Comments (1969~)
 - イーサネット・Telnet・Ftp・Mail etc. etc. ...

2003/3/25

高知県情報産業協会講演会

3

勝利を収めたインターネット

- ・IP (インターネットプロトコル) vs.
 - OSI (mainframe)
 - NetBIOS (Microsoft)
 - AppleTalk
 - Etc. etc. ...
- ・理由
 - 規格がオープン
 - 使用料が不要

2003/3/25

高知県情報産業協会講演会

4

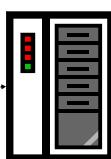
クライアント・サーバモデル

クライアント (PC)



データ入力・処理・結果表示

サーバ



データベース

2003/3/25

高知県情報産業協会講演会

5

Web テクノロジー (IT)

クライアント (PC)
ブラウザ



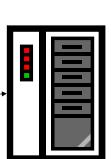
データ入力・結果表示

Webサーバ



HTTP
プロトコル変換
データ処理

サーバ

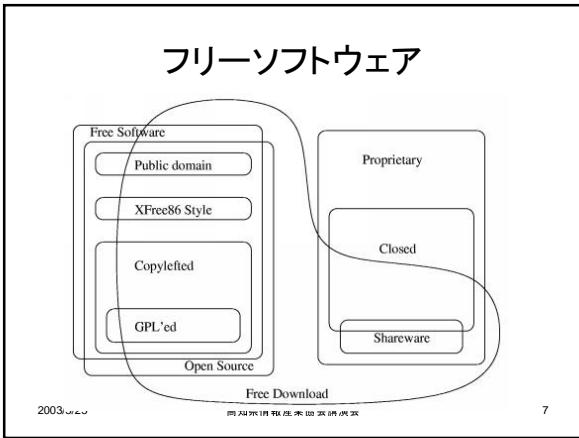


データベース

2003/3/25

高知県情報産業協会講演会

6



- 本当のフリーソフトウェアとは**
- GNU.orgによる定義 (<http://www.gnu.org/>)
 - 目的を問わず、プログラムを実行する自由(第0の自由)。
 - プログラムがどのように動作しているか研究し、そのプログラムにあなたの必要に応じて修正を加え、採り入れる自由(第1の自由)。
 - 身近な人を助けられるよう、コピーを再頒布する自由(第2の自由)。
 - プログラムを改良し、コミュニティ全體がその恩恵を受けられるようあなたの改良点を公衆に発表する自由(第3の自由)。
- 2003/3/25 高知県情報産業協会講演会 8

- フリーソフトを売る自由**
- 「ただあげる」はフリーソフトではない
 - ソースが公開されていない
 - 例: Internet Explorer
 - 「フリーなソフトウェアを頒布するのは、ソフトウェアの開発資金を得る良い機会です。逃しゃダメですよ！」
- 2003/3/25 高知県情報産業協会講演会 9

- オープンソース**
- フリーソフトとほぼ同意義
 - 有料無料に限らずソース公開・改変自由
 - 政府調達に採用
 - 低予算
 - 内部コードが見えることでセキュリティを確保
- 2003/3/25 高知県情報産業協会講演会 10

- オープンソースのライセンス**
- GPL (GNU Public License)
 - コピーレフト(Copyleft <-> Copyright)
 - コピーレフトなソフトを改変したらコピーレフトに
 - BSD or X11/XFree86 License
 - 改変したプログラムを独占可能
 - Open Source Initiative (OSI)
 - <http://www.opensource.org/>
- 2003/3/25 高知県情報産業協会講演会 11

- 伽藍とバザール(Eric S. Raymond)**
- 伽藍 (Cathedral)モデル
 - 大寺院(ソフトウェア工場)に集まった僧侶(プログラマー)によって開発
 - どんな下請けが作っていても Microsoft
 - バザール(Bazaar)モデル
 - 多くの人が戸外の広場でワイワイガヤガヤと開発
 - <http://cruel.org/freeware/cathedral.html>
- 2003/3/25 高知県情報産業協会講演会 12

バザール開発の教訓(抜粋)

- 良いソフトは全て、開発者の個人的な悩み解決から始まる
- ユーザを共同開発者として扱うのは、コードの高速改良と効率よいデバッグの楽な方法
- はやめのリリース、頻繁なリリース。そして顧客の話を聞くこと
- 見せ掛けの秘密はセキュリティではない

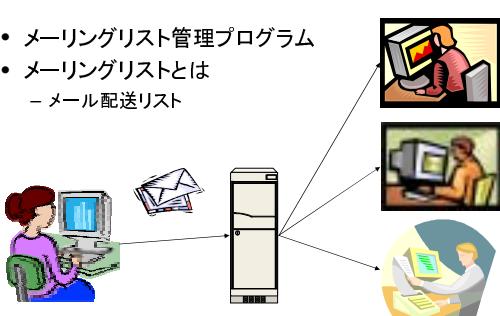
2003/3/25

高知県情報産業協会講演会

13

オープンソースの例1(Mailman)

- メーリングリスト管理プログラム
- メーリングリストとは
 - メール配達リスト



2003/3/25

高知県情報産業協会講演会

14

メーリングリスト管理

- 入会・退会・アドレス変更
- 配送エラーの検知と対策
- まとめ読み(ダイジェスト)
- 配送一時停止
- 個人情報(本名・ハンドル)
- 過去ログ(保存書庫)
- スパム対策
- Etc. etc. ...

2003/3/25

高知県情報産業協会講演会

15

Majordomo (Mailman 以前)

- メールで入退会申し込み
- メールベースでの管理
 - 設定ファイルをメールコマンドで取り寄せ
 - ローカルエディタで編集
 - ファイルをメールで送る
- Perl 言語で書かれている
 - 古いので構文が新旧入り混じる

2003/3/25

高知県情報産業協会講演会

16

Mailman の特長

- 管理は Web 経由
- リストの「ホームページ」で入会
- まとめ読み、配送停止などのオプション
- 司会者制、公開、入会などのポリシー設定
- 保存書庫(公開・非公開)
- メール／ニュース相互運用
- 配送エラー検出
- スパム対策

2003/3/25

高知県情報産業協会講演会

17

Mailman 2.1.x の新機能

- 國際化(i18n)
- 配送の個別化
 - VERP (Variable Envelope Return Path) 対応
- 仮想ホスト(仮想ドメイン)
- 保存書庫で添付ファイル対応

2003/3/25

高知県情報産業協会講演会

18

Mailman 2.1 の国際化

- Gettext を利用 (Solaris, GNU)
- プログラム中の翻訳の必要な文字列にマーク
 - “Yes” → _("Yes")
- 文字列を集める
- 翻訳作成
- データベース形式に変換
 - 実行時 “Yes” → “はい”

2003/3/25

高知県情報産業協会講演会

19

メール/Web特有の問題

- 日本語 Subject → MIME エンコード
 - 日本語 →
 - =?iso-2022-jp?b?GyRCRnxLxDhsGyhC?=
- Web エスケープの問題
 - ‘室’ = ‘<<‘(JIS7 iso-2022-jp) →
 - <<
- 内部では EUC-JP メールは iso-2022-jp

2003/3/25

高知県情報産業協会講演会

20

日本語固有の問題を一般化

- 日本語には文字コードの問題
 - 日本語用パッチの作成？
- ヨーロッパでも
 - Iso-8859-15 の台頭 (ユーロ・マーク)
 - マルチコード言語の定義？
- Unicode から最大努力でメール/Web コード化

2003/3/25

高知県情報産業協会講演会

21



2003/3/25

高知県情報産業協会講演会

22

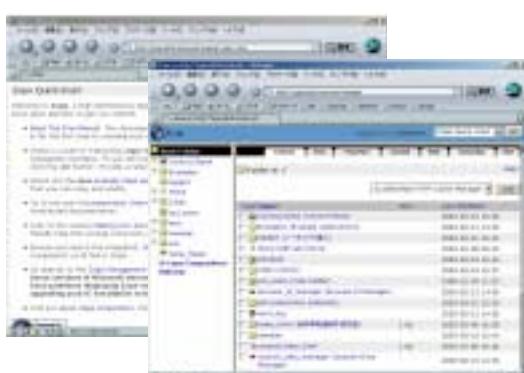
オープンソースの例2 Zope

- Web サーバ + CGI/PHP + データベース
 - Apache httpd
 - Perl, PHP, Python, Java
 - PostgreSQL, MySQL
- All in One = Zope
 - 但し、セキュリティ上 Apache httpd を被せる

2003/3/25

高知県情報産業協会講演会

23



2003/3/25

高知県情報産業協会講演会

24

Zope のプロダクト Plone



2003/3/25

高知県情報産業協会講演会

25

オープンソース利用の戦略

- OS
 - Linux / FreeBSD / NetBSD
- Web サーバ
 - Apache httpd
- データベース
 - PostgreSQL / MySQL
- 言語
 - Perl / PHP / Python

2003/3/25

高知県情報産業協会講演会

26

SourceForge (バザールの道具)

- CVS (Concurrent Versioning System)
 - <http://www.cvshome.org/>
 - CVSWeb
- Mailing List
- Bug tracker
- Etc. etc. ...

2003/3/25

高知県情報産業協会講演会

27

まとめ

- Webテクノロジー化の流れ
 - インターフェース規格はデファクト標準
- ソフトウェアのセキュリティは秘密では不可
- メジャーなソフトは日本語化が進む
- オープンソフトウェアでIT戦略を

2003/3/25

高知県情報産業協会講演会

28